

vol.
1267
2020・2021
MEETING

CLUB NEWS

2021-2022年度 国際ロータリーテーマ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

YAMAGATA CENTRAL
JAPAN

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

■会長 長橋 正人	■職業奉仕 今野久仁正	■副幹事 佐竹 猛
■会長エレクト 石山 徳昭	■社会奉仕 諏方 均	■会計 阿部 美春
■副会長 玉ノ井憲史	■青少年奉仕 鹿野 淳一	■S A A 柴田 修英
■直前会長 小林 敏郎	■国際奉仕 奥山 宏	国際ロータリー会長 シェカル・メータ(インド)
■クラブ管理運営 相川 博昭	■幹事 佐藤 太	第2800地区ガバナー 矢口 信哉(東根)
		第5ブロックガバナー補佐 結城 和生(山形西)

◆日時／2021.9.28 12:30 ◆例会場／ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング／我等の生業

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

▶ 会長挨拶



皆さん、こんにちは。まず最初に本日のゲストをご紹介致します。被爆ピアノ平和コンサートin山形実行委員会代表 山形市立金井中学校校長の菅野徳明様、被爆ピアノを維持管理されておられる矢川光則様です。お二人には後程10月2日に開催されるコンサートについて卓話を頂戴したいと存じます。宜しくお願い致します。因みに、外部からゲストをお招きして卓話をして頂くのは今年度、今回が初めてとなります事を付け加えさせて頂きます。

さて、先々週のお月見の会には、沢山のメンバーにご

参加頂き有難うございました。準備、運営にご尽力下さいました親睦活動員会の皆さんに改めて感謝申し上げます。有難うございました。色々と制約がある中での会でしたが、お楽しみ頂けたのではないかと思います。これから年末年始を跨いで様々なプログラムを予定しております。新型コロナの感染状況は予測不能ではあります。過剰に委縮することなく、最善の方法を模索し、何とか開催出来る様に検討して参りますのでご協力の程、宜しくお願い致します。

この後の卓話、出来るだけ長く時間を取りたいと思いますので、簡単ですが今日の挨拶とさせて頂きます。

本日も宜しくお願い致します。有難うございました。

ニコニコ・♪・情報

諏方 均／本日は、菅野校長先生、矢川様卓話ありがとうございます。社会奉仕委員会活動として10月2日もよろしくお願い致します。

小林敏郎／本日は、菅野先生、矢川様おいで頂きましたありがとうございます。昨年は本当に

せわになりました。今年もどうかよろしくお願ひ致します。

伊藤和子／お月見の会では、バンケットサービスリアンをご利用頂きまして誠にありがとうございました。

長橋正人・佐藤太／矢川様、菅野様、本日はお忙しいありがとうございました。10月2日宜しくお願い致します。

▶ 本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	38名	—	24名	—
修正出席				
他クラブでマークアップされた会員				

ゲスト卓話 被爆ピアノコンサートについて



被爆ピアノ所有者
矢川光則氏

をするかたわら、壊れたり使われなくなったピアノを譲り受け、修理した後、ピアノのない施設に寄付したり外国に送る『ピアノのリサイクル活動』をしていました。

それは「資源を守ろう、物を大事にしよう」といわれているこの時代にもかかわらず、まだ使えるピアノが、持ち主の事情で捨てられていく姿を数多く見てきたからでした。この活動のなかで、被爆したピアノにめぐりあったのです。

持ち主からピアノの思い出話をきいたり、改めて戦争や原爆の事を調べるうちに、それまで平和運動に関

私は、広島市内でピアノ工房を主催し、ピアノ調律の仕事をしています。

被爆ピアノに出会いこの活動を始めたのは、2001年からですから、今年で20年になります。それまで、私は、調律の仕事

わりのなかった私の心中に、変化があらわれ、やがてそれが「被爆したピアノの音色を多くの人に聞いてもらう上で、平和を考えるきっかけづくりができるないだろうか」という思いに到達し、この活動を進めています。

その背景には、当時爆心地から約800mの場所で被爆したもののが死に一生を得て、戦後被爆者として生き、数年前に亡くなった私の父の存在がありました。

被爆したピアノを託されるたび、子どもの頃に父から聞いた被爆の体験談や、それを語るときの苦しそうな父の表情がよみがえります。皆様のご支援で、『被爆ピアノ平和コンサート』の輪が山形はじめ全国に広がっていることを感謝いたします。



山形市立金井中学校
校長
菅野徳明先生

昨年度より貴口一タリークラブ様からご協賛をいただいていることに対し、衷心より御礼申し上げます。

さて、私は、2013年から学校を中心に、また、2016年より一般対象のコンサートを開始しました。2018年からは運営の主体を実行委員会組織に移行し、主催事業として演奏者を一般から公募するコンサートを開催しています。本事業は、今年で4回目を迎えるが、年々認知度も高まり、演奏者、聴衆ともに

被爆ピアノと出会って9年目となりました。はじめは1本の電話により、山形市内のたった一校から始まった平和コンサートも、今年は、県下一円26日間にわたり50公演を開催することになりました。この事業を進めるに当たり、

県内広域からの参加が見られるようになってきました。

今年は、昨年に引き続き映画『おかあさんの被爆ピアノ』で主題歌を担当した南壽あさ子さんから出でていただくとともに、単独ライブを開催いたします。

平和は人類共通の念願であり、唯一の被爆国である我が国は、二度と広島・長崎の惨禍が繰り返されることのないよう、核兵器の恐ろしさや平和の尊さについて語り継ぐ必要があります。

その語り部である被爆者や戦争体験者が高齢化する中、「被爆ピアノ」の担う役割は大きくなっています。特に未来を生きる子ども達には、被爆ピアノの音色を聴くという直接体験を通して平和の種をまき、平和への願いや想いをつなぎ・広めることが必要と考えております。そのためにも、本活動は継続することが重要との思いから、皆様には、今後とも、よろしくご支援とご協力くださいますようお願い申し上げます。



9月会員誕生。創立企業日

誕生日
金子昌弘 丹野秀樹 柴田修英

クラブ活動、情報

10月1日「被爆ピアノ平和コンサート in YAMAGATA」の後援団体として市長訪問し、贈呈式が行なわれた。



月刊 第48906号

被爆ピアノ 平和の調べ

原爆が投下された広島で損傷しながらも残った「被爆ピアノ」による平和コンサートが今月末から、県内各地で50公演が開かれる。10月2日に山形市

の山形テルサで開かれるコンサートでは、シンガー・ソングライター南寿あさ子さんや公募による演奏者ら計35組が出演する。

山形での原爆に対する感想を述べる。山形県由松町の喜野徳明さん（65）は、「被爆ピアノを通り抜け、修復してきました鶴澤伸・矢川光則さん（正島市）が全国名所で開催。各地の12箇所で聞く。

山形テルサのコンサート（10月2日）では2台の被爆ピアノが中心となり、2014年からがステージに登場。矢川さんがピアノについて話をするほか、

今月末から 県内各地で50公演

昨年の被爆ピアノ平和コンサートで、想いを語る矢川光則さん =2020年10月、山形市民会館

来月2日 南寿さんの弾き歌いも

10月1日=山形市役所（午後0時15分、同2時）▽3日=山形文廟（午後2時）▽5日=自彌町文化交流センターあゆむ午後6時、▽6日=米沢・猪苗谷ユニティセンター（午後6時）▽7日=川西町ブレンリーブラザ（午後6時）▽9日=山形・カトリック山形教会（午後2時）▽10日=山形・平泉寺大日堂（正午）▽11日=酒田・土門記念館（午後2時半）▽16日=山形・成安寺（午後2時半）▽17日=喜多方・さくらんぼ会館（午前10時、同11時20分）、天童・高根公民館（午後2時）▽18日=喜多方（入場無料）。参加条件など詳細は各主催者に問い合わせよ。

（伊藤達子）